

# 函館大学論究

第 1 輯

(開 学 記 念 号)

昭和40年12月

---

発 刊 の 辞 ..... 野 又 貞 夫

## 論 文

思惟と範疇 一ヘーゲル論理学の考察 ..... 伊 藤 結城夫 (1)

物権変動における意思主義の妥当性 ..... 伊 藤 英 樹 (15)

—有因主義と登記主義の結合型態と比較して—

経営管理組織における内部監査の地位 ..... 中 村 稔 (27)

後進国における労働力の移動要因に関する一考察 ..... 小苅米 清 弘 (39)

—後進国特有の移動要因について—

近代経済学とマルサス ..... 石 南 国 (51)

—経済理論と人口との関連に寄せて—

## 史 料

飛驒屋武川久兵衛年表 ..... 白 山 友 正 (73)

---

函館大学商学部

## 「函館大学論究」発刊の辞

函館大学学長 野 又 貞 夫

わが国に於て開発の呼ばれている北海道に於ても、道南地方は最も開発の遅れている地域であることは衆目の見るところである。而かも青函トンネルの着工は北海道否函館地方の全豹を変革するとも限らない。

惟うに道南地方は決して不毛の地ではない。北海道の最南端に位し、陸の孤島の観を呈する函館市を中心としての 6,300 平方キロに亘る道南は地下資源に於ては全道の 8 割を占め、観光地としても気候温暖、風光明美、旧所名蹟に富み豊富な温泉を市街地に持っている。また貿易地としても優秀な港湾を有し、漁業の策源地としても昔を偲ばせる地域である。

然るに今まで開発の遅れていたことは、原因は多々あることと思うが、大都市而かも北海道に於て最も早く開けた函館に、産業経済に関する最高教育研究機関の皆無に起因するところが最も大きいといわなければならない。また一面に於て住民の氣力、迫力と郷土愛、為政者の積極性に加うるに産業の多角的依存心、道南を一團とした大局的見地よりの施策等に何かしら欠くるところがあったのではないか。

さて函館市に於て多年の懸案であった国立の函館大学設置は20年に亘り運動して居ったが遂に今日に至るまでその実現を見るに至らなかった。そして本年始めて本学園経営の所謂「函館大学」商学部が新設され、産業、商業、貿易、経済、経営の最高學術研究機関として発足するに至ったことは道南開発、北海道総合開発の上より寔に欣快に堪えない極みである。

希くは本機関誌が北海道、いな取り残された道南地方の開発に役立つ現実的な諸問題を経済理論に基く解決策として劃期的な一時代を画するよう望んで已

まない。とかく学問といえば従来は主として外国理論をのみ緯とし、わが国の現実に則した帰納的、演繹的論理の展開を経とすることに欠くるところあるを遺憾とせざるを得ない。

更に特記すべきことは本誌の発刊に際し、最も意慾を燃やし熱意を以て早期発刊に踏み切った故清水栄君が突然の交通事故、而かも一方的災難で逝去され先生の論文が本誌の一章を飾ることができなかつたことは返すがえすも残念の極みであつて、本誌はとりも直さず清水先生の冥福を祈る追悼号にはかならぬい。

謹んで在り日の先生の面影を本誌を通じて憶い出したい。

かくして不慮の悲しみをこめたこの創刊号こそ、大いなる期待と新設大学の面目の上から見ても、大方諸賢の厳正なる御叱正と御批判を仰ぎ、以て立派な紀要として学界にまみえんことを念願して巻頭の辞とする。

# THE HAKODATE DAIGAKU RONKYU

## THE REVIEW OF HAKODATE UNIVERSITY

---

Volume I

December 1965

---

- Preface ..... Sadao Nomata

### Articles

#### Thinking and Categories

- a general comment on Hegel's Logic— ..... Yukio Ito (1)

#### Propriety of "Willens theorie"

- in the Law of Reality ..... Hideki Ito (15)

#### A Placing of Internal Auditing

- in Industrial Organization ..... Min cii T alntra ()

#### A Survey of Labour Distribution

- between Industries in Underdeveloped

- Countries ..... Kiyohiro Kogarimai (39)

#### Modern Economics and Malthus, T. R. ..... Nangoku Ishi (51)

### Historical Material

#### The Chronological Table of Kyube

- Takegawa Hidaya ..... Tomomasa Shirayama (73)
- 

DEPARTMENT OF COMMERCE  
THE HAKODATE UNIVERSITY  
HAKODATE, JAPAN